

1. 指定管理者名	多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)市之倉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)市之倉公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 (新型コロナウイルスの影響度合いを加味し、2月までの利用率での比較) 平均値比(105%)=利用率(27.7%)÷26.4%(上記(2)適用)	105%以上 5点	年次報告書P156(施設の利用率) ※平均値比102% =(26.9%)÷(過去3年間実績平均値26.4%) 大ホール:42.2%(平均値比111.1% =42.2%÷38.0%) 研修室:34.4%(平均値比99.1% =34.4%÷34.7%) 和室:20.3%(平均値比96.2% =20.3%÷21.1%) 料理実習室:9.1%(平均値比102.2% =9.1%÷8.9%) 陶芸室:8.4%(平均値比92.3% =8.4%÷9.1%) 資料室:47.3%(平均値比99.6% =47.3%÷47.5%)	5点		
				5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	(新型コロナウイルスの影響からH31.4月からR2.2月までの利用人数累計にH31.3月利用人数を含む) 平均値比(99%)=利用人数(延べ31,556人)÷31,993人(上記(2)適用)	105%未満～95% 4点	年次報告書P157(利用人数) ※平均値比95.3% =(30,483人)÷(31,993人) 大ホール:15,808人(平均値比103.3% =15,808人÷15,300人) 研修室:6,297人(平均値比83.9% =6,297人÷7,504人) 和室:2,419人(平均値比92.8% =2,419人÷2,607人) 料理実習室:672人(平均値比73.7% =672人÷912人) 陶芸室:361人(平均値比85.6% =361人÷422人) 資料室:4,926人(平均値比93.9% =4,926人÷5,248人)	4点		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P157～171(文化事業一覧) ①公民館まつり ・市之倉公民館文化祭 展示部門 450人 ステージ部門 350人 ②地域意識醸成事業 ・地域介護予防事業(ひだまり健康大学 11回 366人、イケメン健康塾 44回 852人、市之倉元気アップひろば 22回 680人) ・その他健康事業(市之倉からぐるり山越え道を歩く、市之倉健康ひろば、シルバークッキング、市之倉ウォーキング大会)218人 ・親育ち4・3・6・3たじみプラン協賛事業(市之倉卓球ひろば、市之倉七夕ひろば、市之倉なかよしひろば、ジャンボかるた取り大会、第9回新春書初め大会、親育ち講演会、夢ふうせん)703人 ・地域力向上事業(地域福祉講演会「地域の底力」、市之倉ウォーキング、防災講演会、手話サロンなど)700人 ・川南地区4館連携事業(ふれあい囲碁・将棋交流会)4回 124人 ・陶祖祭、あんどん大会、陶の里フェスティバル、イルミネーション 5,000人	仕様書以上 14点	・公民館文化祭では、7つの新企画を実施。地域の小学生や保育園児の作品を展示した他、野菜の販売等、各コーナーとも多くの来場者で賑わった。 ・介護されない身体をつくるため、高齢福祉課、保健センターの支援を受け、健康づくりの輪を広げる3つの介護予防事業を実施した。 ・子育てママが楽しみながら育児ができるように「市之倉なかよしひろば」を児童センターと共催で開催。ママたちの要望に応え“おひるねアート”を実施。 ・地域住民への防災学習は、公民館の大きな役割ととらえ「避難力、砂防から見える住民避難のあり方」についてパネルディスカッションを実施。 ・近隣の公民館との交流事業「ふれあい囲碁・将棋交流会」は、川南地区の全公民館参加の大会となり、囲碁・将棋愛好家が一堂に会し交流を深めた。 ・イルミネーション事業は、近年ではメディアに紹介されることが多く、遠方からの見学者が増えてきた。17年継続したこの事業は町おこしに繋がっている。 ・活性化委員が地域の祭りに出店し得た収益で運営している「夢ふうせん」は、子どもたちが本と親しむきっかけとなり、読書活動推進に繋がっている。	14点			
									15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P157～171(文化事業一覧) ・国土交通省連携防災事業 バスで行く! 多治見のまちを守る小里川ダム 21人 ・その他の子ども対象事業(パティシエめざして! 夏スイーツ、カッコイイよ! たたいてみよう和太鼓、など 6講座) 153人 ・成人対象事業(10歳若返る男塾…5回 50人、楽しい和菓子づくりなど料理講座…5講座 77人、大好き! バランスボールなど健康づくり講座…5講座 347人、100人で歌うなつかしの歌のつどいなど合唱講座…4講座 2,036人、着物リメイクで素敵な一着ができました! などその他の講座…5講座 105人) ・コンサート 心にビタミン2じCaféコンサートなど 2回 234人 ・ギャラリー愛 12展示 2,800人 ・プライベートカレッジ 1講座 12人 VIVA! マナビバ! 4講座 63人
2	施設管理状況 (16点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P172(①清掃) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点		
			②保守・点検			年次報告書P172(②保守・点検) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
			③保安・警備			年次報告書P172(③保安・警備) 機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
			④小規模修繕			年次報告書P173(④小規模修繕) 有償修理 全14件 総額 1,193,855円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P173(⑤危険箇所の把握) ・朝夕の日常点検、部屋担当者、お客様の声、館内会議、台風等の悪天候時の緊急点検で把握	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	6	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②2項目の合計点とする。	年次報告書P174(①文書管理) ・多治見市ファイリングシステムを導入し、業務の効率化を図っている。	適正(普通) 2点	情報を共有することで、担当者不在の時もスムーズに対応できている。	5点		
			②環境への配慮			年次報告書P174(②環境への配慮) ・修繕コストの削減を図るため、職員で公民館周辺の側溝の汚泥を除去した。 ・部屋にサーキュレーターを設置し、エアコンの効率も高め、消費電力を抑えた。 ・図書電算化8年目。紙や印刷コストが削減でき、地球にも環境にも優しい取組み。	期待以上 3点	・図書の貸出・返却を無料の管理システムを用い8年間継続してきたことは評価できる。8年間で多くの紙や印刷インクの節減をし、窓口での貸出・返却や蔵書検索にかかる時間を短縮できた。人的コスト、時間コストの縮減に努め、お客様の利便性を大幅に向上させた。			

2	施設管理状況 (9点)	(2)その他管理業務の実施状況(9点)	③バリアフリー	9	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②3項目の合計点とする。	年次報告書P174(③バリアフリー) ・「階段でスリッパが脱げて転びそうで怖い」という声からベルト付き上履きを購入。 ・多目的トイレの折り戸の扉に「押」「引」が分かる点字つきプレートを設置。 ・2階への荷物の上げ下ろしが困難なお客様には、職員が適切なサポートをしている。 ・料理実習室は高齢者の利用が多く、重く持ち運びが困難な椅子を軽い椅子に買替。	適正(普通) 2点	・傷病や加齢等のため2階への荷物の上げ下ろしが困難なお客様には、職員が速やかに声をかけて、適切なサポートができています。 ・常に高齢のお客様のことを考え優しい対応ができています。	6点
			④備品管理			年次報告書P174(④備品管理) ・写真を添付したり、保管場所の情報を加えたりして独自の備品台帳を作成している。 ・料理実習室を利用する方が困らないように引き出しや棚の中の写真を調理台に掲示。 ・お客様の利便性やサービスの向上につながる備品は積極的に購入している。 ・各部屋に備わっている備品をまとめた部屋別備品台帳を作成して問合せに対応。 ・安心して利用していただくため、定期的に机やミラーのねじの緩みチェックを実施。	適正(普通) 2点	・写真入り、保管場所入りの独自の備品台帳を作成し職員が共有できている。 ・料理実習室の引き出しや棚の中の写真の掲示は、初めての受講者が一目でわかると喜ばれた。 ・お菓子・パンづくりの講座が多いため、最新の大型オープン2台の購入は、受講者に大変喜ばれた。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P174(⑤個人情報保護) ・公民館利用の案内板には、特定の個人を識別できないよう配慮している。 ・公民館だよりやブログに利用者の顔写真を掲載する時は本人の許諾を得ている。 ・子どもの顔写真掲載の諾否は、講座申込書に確認欄を設け保護者から聞き取っている。 ・図書システムのソフトは、事務処理用パソコンから独立させ窓口パソコンで処理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	年次報告書P174(⑥事故等への対応) ・大型台風で電線引き込みポールが転倒…緊急工事で新しく電線引き込みポールを設置。 ・利用者の車が花壇に乗り上げる事故…利用者の車両保険を用いて花壇の修繕を実施。	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入19,776,290円÷支出19,878,198円＝99%	100%未満 3点	事業収支が99%になっているが、修繕を積極的に行った結果である。	3点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	<事業面> ・お持ちでない方や歩いて参加の方からバランスボール・ヨガマットを貸出てほしい。 →バランスボール・ヨガマットの貸出サービスを開始し、サークルが誕生した。 ・会員減のサークルから支援講座を実施してほしい。 →和太鼓・クレイフラワー講座を実施。終了後サークルに入会し会員が増加した。 ・着物リメイク講座を実施してほしい。 →4年ぶりに開講。思い出の着物がおしゃれになり喜ばれた。 ・500円でお土産つきの和菓子づくり講座の回数をもっと増やしてほしい。 →要望に応え、大人2回、子ども1回、年に3回実施し喜ばれた。 <管理面> ・読んだ本の履歴がほしい。 →タイトルや作者が一覧として可視化できる読書通帳を導入した。 ・研修室は暖房の効きムラがある。 →空気を効果的に循環させるサーキュレーターと加湿機能付温風機を購入した。 ・料理実習室の木製椅子が重く運びにくい。→スチール製の軽い椅子に買い替えた。	期待以上 9点	多くのニーズや要望に応えられている。 ・お持ちでない方や歩いて講座に参加される方からバランスボール・ヨガマットを貸してほしいとの要望に対し、貸出サービスを実施しサークルを誕生させた。 ・着物リメイク講座を実施してほしいとの要望に対して4年ぶりに開講し、身近なものを使った環境講座を開催する事で、エコ生活術を学ぶ“場”をつくった。 ・人気の和菓子づくりの講座はすぐに定員に達するため回数を増やしてほしいとの要望に対し、年に3回実施し喜ばれた。 ・読んだ本の履歴がほしいとの要望に対し、手作りの“読書通帳”を導入した。子どもの読書離れの深刻化が嘆かれる中、本好きの子どもが増えてきた。 ・研修室は暖房の効きムラがあるという意見に対し、空気を効果的に循環させるサーキュレーターと加湿機能付温風機を購入し喜ばれた。 ・料理講座は高齢者の受講が多く、料理実習室の木製椅子が重く運び難いという意見に対し、スチール製の軽い椅子に買い替え喜ばれた。 ・介護予防体操の受講者が増え、30脚用意していた体操用の幅が広い椅子が不足したため、10脚購入して40脚になり喜ばれた。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	第2駐車場の劣化した区画ロープの張り替えをしてほしいとの意見 →事故やトラブルを未然に防ぐため、ロープの張り替え、タイヤ止めのボルトの締め直しや地ならし、フェンスの補修工事を実施。	苦情なし・適正(普通) 4点	適切な対応ができています。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	【事業実施】 ・体験型子ども防災ワークショップを実施し“子ども防災マイスター”を育成。 ・市之倉児童センターとの共催事業「市之倉なかよしひろば」実施。共に取り組み“共助”し合うネットワークづくり子育て”を応援。 ・高齢者が地域の支え手・担い手として活躍できるように講師を依頼し活力を活かす。 ・シニア男性の地域デビューを促し交流を深める。生活に結びつく講座を実施。 ・元気な高齢者がより元気に地域で活動できるよう「生きがいづくり」事業を充実。 【より良い施設運営】 ・定期的な点検により早期に損傷を発見し軽微なうちに予防保全を計画的に実施。 ・劣化した備品の中で、重く使い難いものを使い易いものに計画的に買い替え。 ・コロナ対策として、各部屋に消毒液・空気清浄機設置、手すりやドアノブ等の消毒。 ・“市之倉体験ひろば”と名づけ、公民館だよりにサークルの無料体験会を掲載。 ・図書電算化のメリットを最大限活用し、当館の最も読まれた本「ベストリーダー」を公開。 ・職員一人ひとりが「全体の奉仕者」としての心を忘れずお客様の気持ちになって対応。	期待以上 14点	より良い施設運営・事業実施のための提案がなされている。 ・炊出し訓練や降雨体験、防災グッズの工作等、体験する楽しさを加えた「子ども防災ワークショップ」を実施。災害時には、冷静に自分で自分を守る行動が取れる子どもになってほしいと思い計画している。 ・国土交通省多治見砂防国道事務所の協力を得て、地域住民向けに防災事業を実施。行政による公助ばかりでなく、地域における共助の取り組みが大切であることを学び、地域の防災力を高めることをめざす。 ・家庭で役に立ち、家族に喜んでもらえることを学ぶ魅力ある男塾を計画。 ・高齢者がいつまでも健康で生き生きと暮らすことを目的に低料金で気軽に参加できる3つの健康づくり事業を継続。 ・高齢化が進む中で、高齢者の活力を活かす“場”をつくっていくことも公民館の大切な役割であると考え、講師を依頼。 ・備品の中で、重く使い難いものを使い易いものに計画的に買い替え。	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3		遅れ・不備なし 減点なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3		指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計			##		【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計87点
								全体的な評価 ・地域の実情やニーズの把握に努め、課題に応える事業を実施できている。 ・「新たな公共」を視野に入れ、NPO法人や国の機関と連携し、低予算で国が持つ学習資源を積極的に生かす事業を展開できた。 ・地域の施設と互恵互助の精神で連携し、公民館が子育ての拠点となる事業を展開できた。 ・利用者と公民館、双方にとって安心で心地よい施設運営ができています。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。	極めて良好